

## エンタープライズサーバ rE5000シリーズ rE5000/RS220-s TM, RS220 UM

機種名		Enterprise Server rE5000/RS220-s TM, RS220 UM				
プロセッサ		インテル® Xeon® プロセッサ E5-2470	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2440	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2420	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2430L	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2403
	動作周波数	2.30GHz	2.40GHz	1.90GHz	2GHz	1.80GHz
	プロセッサ数	最大2(最大16コア)		最大2(最大12コア)		最大2(最大8コア)
	2次キャッシュ			256KB/コア		
	3次キャッシュ	20MB		15MB		10MB
QPI動作スピード		8.0GT/s		7.2GT/s		6.4GT/s
チップセット	Intel社製 C600					
メインメモリー	1GB~192GB(*1)					
メモリータイプ	DDR3-1600 Widerange Registered ECC / DDR3-1333 Widerange Registered ECC (SDDC, オンラインスベアメモリー, メモリーミラーリング, ロックステップ, デバイスタギング対応)(*2)					
LAN(オンボード)	Broadcom® BCM5719 × 1, KSZ8051-PHY × 1[ハースト管理モジュール専用]					
RAIDコントローラ	LSI社製 SAS 2208(TM モデル) / LSI社製 SAS 2208 + キャッシュバックアップ モジュール(UM モデル)					
HDD(ホットスワップ対応)	最大23.4TB : 900GB × 26 RAID0(*3)					
オプションスロット	PCI Express 3.0 (x8) × 1(空き1), PCI Express 3.0 (x4) × 2(空き2), PCI Express 2.0 (x4) LowProfile × 1(空き1), PCI Express 2.0 (x1) LowProfile × 1(空き1)					
外形寸法(mm) / 重量(kg)	448(W) × 696(D) × 87(H)[取り付け金具、突起物含まず] / 約30.7kg(最大) (TM モデル), 約30.8kg(最大) (UM モデル)					
電源	仕様	80PLUS® PLATINUM				
	電圧	AC100V/AC200V 50/60Hz				
	コンセント形状	接地型2極差込コンセント				
	冗長化電源	1(必須オプション) + 1(オプション)(ホットプラグ対応)				
最大消費電力	AC100V: 最大762W AC200V: 最大741W (TM モデル) / AC100V: 最大764W AC200V: 最大742W (UM モデル)					
最大消費電流	AC100V: 9.0A AC200V: 4.4A					
省エネ法(2011年度)に基づく表示	区分	J				
エネルギー消費効率(*4)		0.37	0.48	0.60	0.57	0.88
騒音レベル	55dB以下(*5)					
サポート OS	Microsoft® Windows Server® 2008 R2 Standard 日本語版(SPなし/SP1)/Enterprise 日本語版(SPなし/SP1)/Datacenter 日本語版(SPなし/SP1) Microsoft® Windows Server® 2008 Standard 日本語版(SP2)/Enterprise 日本語版(SP2)/Datacenter 日本語版(SP2) Red Hat® Enterprise Linux® Server 6.2(64-bit x86_64)/Red Hat® Enterprise Linux® Server 6.2(32-bit x86) Red Hat® Enterprise Linux® 5.7(AMD/Intel 64)/Red Hat® Enterprise Linux® 5.7(x86)					
主な添付品	マニュアルCD, System Installer CD, JP1/ServerConductor CD, ラック搭載金具等					

\*1: 最大容量は、CPU2個搭載時に実現可能な値です。また、最小容量は、CPU1個搭載時に実現可能な値です。

\*2: メモリー構成によっては、メモリー-RAS機能を使用できない搭載パターンがあります。

\*3: ディスクアレイは、2,199GBを超える容量を設定できますが、OSをインストールする論理ドライブの容量は、2,199GBを超えないようにご注意ください。

\*4: エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能(GTOPS)で除したものです。

\*5: 専用室へ設置してください。また、設置環境や設置場所により、騒音が大きいと感じられることがありますので、

環境や場所に十分ご注意の上、導入してください。

本装置においては、最大装置内部温度によってファンの回転数制御を行っているため、高温環境下で最大負荷を

継続した場合や、ファンが1つ故障した場合には

本基準値を超えることがあります。また、電源投入時およびリポート時にもファン回転数が一時的に最大に

なるため、本基準値を超えることがあります。

● ハードディスク等の容量表記は、1TB=1,000<sup>4</sup>Byte、1GB=1,000<sup>3</sup>Byte換算値です。

1TB=1,024<sup>4</sup>Byte、1GB=1,024<sup>3</sup>Byte換算のものとは表記上同容量でも、実容量は少なくなります。